

# 春の晃石山・大平山縦走録

ハイカーのフィールドノート



## 春の周期的な 天候変化への懸念

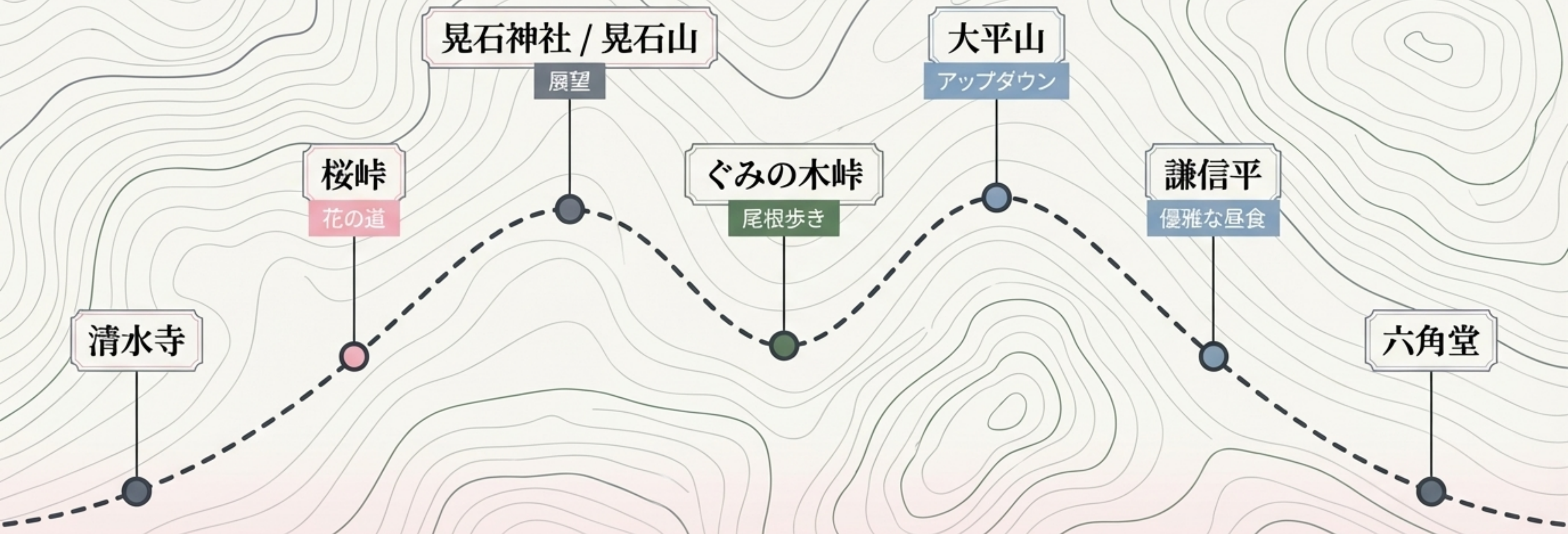
昨夜の本格的な降雨により、  
開催が危ぶまれた前夜。



## 「みんなの願いが かないました」

無事に天候が回復し、  
春の山行が幕を開ける。

# The Hiker's Field Journal



大平山山系としては「中レベル」の充実したルート。

# 頭上から足元へ： 登山道を埋め尽くす桜の絨毯

## 予期せぬ絶景

昨夜の風雨で散った桜が、木の上ではなく登山道を美しく埋め尽くす。



## 足元の春

登山靴のソールにも可憐な花びらが一杯に付着。

## 季節の歩み

宇都宮より開花が早いのか、道端で様々な花に出会う山旅に。

# The Hiker's Field Journal

## 晃石山の魅力：挑戦と快適さの絶妙なバランス

### 挑戦



ぐみの木峠から大平山へ続く、連続するアップダウン。

### 報酬と快適性



- 低山ながら眼下に広がる栃木市の一望。
- 各所に設置された豊富な休憩場所。

**【結論】** ビギナーでも十分に楽しめる、懐の深い山系。

# 尾根を越え、謙信平での優雅なひとときへ

## 縦走の終盤

ぐみの木峠から大平山までの  
アップダウンを越える。



## 謙信平の報酬

山行としては非常に「優雅な昼食」。  
名物のお団子でエネルギーを補給。

## 余裕の下山

体力と心に余裕を持ったまま、  
最終地点の六角堂へ下る。

# 春の大平山山系：次なる機への期待

## 春の魅力

桜の絨毯と道端の花々が彩る、存分に春を味わう一日。

## 次回への宿題

晴天ながらもカスミが掛かり、遠くの山系が見えなかった本日の景色。強烈な日差しがない恩恵と引き換えの、次への期待。

## 安全な帰還

参加者全員が、怪我なく無事に山行を完了。

豊かな自然と整備された道に感謝。